

第79号

本巣市議会だより



▲岐阜県消防操法大会出場隊選考会において放水を行う消防団員

contents

- 令和5年第3回定例会開かれる ……P. 2
- 審議結果 ……P. 3
- 12人が一般質問に立つ ……P. 4
- 委員会活動 ……P.10
- 碧南市・南知多町へ行政視察 ……P.12



行政情報アプリ「マチイロ」
スマホやタブレットにアプリで議会だよりを
お届けします。



本巣市議会だよりは議会ホームページから
もご覧いただけます。



● 令和5年第3回定例会開かれる ●

令和5年第3回定例会開かれる

5月30日～6月26日、令和5年第3回定例会を開き、
条例改正1件、補正予算1件、人事案件1件、その他7件について審議・決定しました。

◎ 令和5年度一般会計補正予算

○一般会計補正予算(第3号)……………2億2,735万円を増額し、総額229億6,362万円

主な歳入

● 国庫補助金

◇エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けている市民等への支援事業費に対する交付金の新規計上
……………1億9,998万円

● 県補助金

◇新規就農者の定着と経営発展を図るための機械等の導入に対する補助金の増額……………459万円

● 諸収入

◇物価高騰の影響を受けている子育て世帯の負担軽減を図るため、6月から3月までの学校給食費免除に伴う減額
……………▲1億1,174万円

主な歳出

● 総務費

◇市制20周年の機運を高め市の魅力を発信する樽見鉄道ラッピング事業の実施に伴う委託料の増額等
……………749万円

● 民生費

◇少子化対策事業の一環として第1子及び第2子以降の出生に対して児童1人あたり10万円の出産祝金支給に伴う出産祝金の増額等……………1,878万円

● 消防費

◇本巢消防署整備事業の実施に伴う造成工事及び土地購入費の新規計上等……………1億7,560万円

◎ 人事案件

○本巢市農業委員会委員の任命について(敬称略)

後藤 壽太郎	谷口 時康	山田 豊樹
後藤 克幸	山本 茂樹	川嶋あゆ子
堀口 一平	高田 禮子	高橋 祐司
松尾 直樹	奥村 君子	原田 知樹
片岡 道夫	後藤 悟	高橋 秀和
木下真奈巳	安藤 重治	高坂 裕
守屋 康晴		

◎ 条例改正

○本巢市立公園条例の一部を改正する条例について

◎ 繰越計算書の報告

- 令和4年度本巢市一般会計継続費繰越計算書について
- 令和4年度本巢市一般会計繰越明許費繰越計算書について
- 令和4年度本巢市企業用地造成事業特別会計繰越明許費繰越計算書について

◎ その他の議案

- 専決処分の報告について(バンク事故に係る損害賠償)
【令和5年3月25日発生分】
- 専決処分の報告について(公用車の事故に係る損害賠償)
- 専決処分の報告について(バンク事故に係る損害賠償)
【令和5年4月16日発生分】
- 物品売買契約の締結について
(消防ポンプ自動車(CD-I型))

令和5年第2回臨時会開かれる

5月11日、令和5年第2回臨時会を開き、専決処分の承認2件、補正予算1件、その他1件について審議・決定しました。

◎ 令和5年度一般会計補正予算

○一般会計補正予算(第2号)……………1億6,627万円を増額し、総額227億3,627万円

◎ 条例改正

- 専決処分の承認を求めることについて(本巢市税条例の一部を改正する条例)
- 専決処分の承認を求めることについて(本巢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

◎ その他の議案

- 専決処分の報告について(公用車の事故に係る損害賠償)

● 審議結果および各議員の表決 ●

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「-」…欠席・除斥等による不参加 「/」…議長のため採決に加わらない

		令和5年第3回定例会																		
議案番号・議案名等		議員名(議席番号順)	議決結果	吉村 知浩	高橋 知子	瀬川 照司	飯尾 龍也	片岡 孝一	高橋 時男	寺町 茂	澤村 均	高橋 勇樹	今枝 和子	高田 浩規	河村 志信	鏑本 規之	白井 悦子	道下 和茂	大西徳三郎	
市長提出議案	議案第40号	本巣市農業委員会委員の任命について(後藤 壽太郎氏)	同意	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	/	
		本巣市農業委員会委員の任命について(谷口 時康氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
		本巣市農業委員会委員の任命について(山田 豊樹氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	/
		本巣市農業委員会委員の任命について(後藤 克幸氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
		本巣市農業委員会委員の任命について(山本 茂樹氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
		本巣市農業委員会委員の任命について(川嶋 あゆ子氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
		本巣市農業委員会委員の任命について(堀口 一平氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
		本巣市農業委員会委員の任命について(高田 禮子氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
		本巣市農業委員会委員の任命について(高橋 祐司氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
		本巣市農業委員会委員の任命について(松尾 直樹氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
		本巣市農業委員会委員の任命について(奥村 君子氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
		本巣市農業委員会委員の任命について(原田 知樹氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
		本巣市農業委員会委員の任命について(片岡 道夫氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
		本巣市農業委員会委員の任命について(後藤 悟氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
		本巣市農業委員会委員の任命について(高橋 秀和氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
		本巣市農業委員会委員の任命について(木下 真奈巳氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
		本巣市農業委員会委員の任命について(安藤 重治氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
	本巣市農業委員会委員の任命について(高坂 裕氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	/	
本巣市農業委員会委員の任命について(守屋 康晴氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/		
議案第42号	令和5年度本巣市一般会計補正予算(第3号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	/	

令和5年第3回定例会 (全会一致で可決された議案)

議提市案出長	議案第41号	本巣市立公園条例の一部を改正する条例について	議提市案出長	議案第43号	物品売買契約の締結について(消防ポンプ自動車(CD-1型))
--------	--------	------------------------	--------	--------	--------------------------------

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「-」…欠席・除斥等による不参加 「/」…議長のため採決に加わらない

		令和5年第2回臨時会																	
議案番号・議案名等		議員名(議席番号順)	議決結果	吉村 知浩	高橋 知子	瀬川 照司	飯尾 龍也	片岡 孝一	高橋 時男	寺町 茂	澤村 均	高橋 勇樹	今枝 和子	高田 浩規	河村 志信	鏑本 規之	白井 悦子	道下 和茂	大西徳三郎
市長提出議案	報告第6号	専決処分の承認を求めることについて(本巣市税条例の一部を改正する条例)	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	/
	報告第7号	専決処分の承認を求めることについて(本巣市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	/
	議案第39号	令和5年度本巣市一般会計補正予算(第2号)について	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	/

Q & A

一般質問

6月定例会

12人が一般質問に立つ



今枝和子
(公明党)

Q 障がいがある方々の意思疎通や情報提供等の環境整備

ハード面のバリアフリーだけでなく、バリアを感じている人の身になって考え・行動・配慮できる「心のバリアフリー」を本巢市内の隅々にまで広げていきたいと思っています。

Q1 障がいがある方々との共生社会に向けてのまちづくりは

A1 相談支援専門機関を一体化しワンストップ窓口を計画中

Q2 手話言語条例・情報コミュニケーション条例制定の見解は

A2 アンケート調査結果を参考に検討します

小椋・健康福祉部長

Q 「COCCOLOプラン」を受けて本市の不登校支援について

全国で不登校の児童生徒が過去最高となる中、文部科学省は誰一人取り残さない学びの保障を実現しようと「COCCOLOプラン」を発表しました。

Q1 不登校の子を持つ保護者支援の今後の取り組みは

A1 親の会を開催し、情報交換できる居場所をつくります

川治・教育長

Q2 スペシャルサポートルームの設置状況と今後の取り組みは

A2 全ての学校に相談室を設置しその役割を果たします

今後は本巢市版「校内教育支援センター」を作っていきます。

Q3 オンラインによる指導体制の現状と今後の取り組みは

A3 オンライン授業を学びの一つとして更に定着させます

Q4 高校進学支援のため、オンライン指導等の成績への反映は

A4 学習評価の方法を校内で共通理解していくよう指導します

Q 奨学金返済支援の見解は

昨年度の婚姻数は約50万組とピーク時100万組から半減、少子化の要因です。未婚理由の一つ経済的不安や生産人口減の両課題への対策として、国が後押しする市内への就職等が条件の奨学金返済支援が有効と考えます。

A 国や他自治体の取り組み状況等を踏まえ検討します

林・企画部長

若者の移住・定住促進に繋がる可能性もあるため検討します。



高田浩視
(自民結いの風)

Q 企業誘致の状況について

企業の生産拠点を国内回帰が進んでいるようです。本巢市は地理的環境的に、企業立地に魅力的な位置にあると考えます。しかし、企業進出が順調に進んでいるとは言い難い現実があります。魅力ある農業のためにも、計画的かつ集積的な土地利用が有効であり、早急に進める必要があると考えます。

Q1 今後の企業進出の見通しは

A1 真正地域で新たに4社が進出予定です

高木・産業建設部長

約3.8haが用地として利用されます。

Q2 促進するための解決策は

A2 幹線道路を整備します

Q3 農地の集積を積極的に進める必要はないか

A3 非常に困難です

工場適地候補地の地権者にはどんな理由があっても土地を売ることはないと考えている方がみえます。

Q DXの取り組み状況は

デジタル田園都市国家構想交付金の採択を受け、新たにデジタル活用により業務の効率化を図るとあります。DX活用の目的を明確にし、市民も一体で取り組む必要があります。

Q1 今年度の業務改善の取り組みは

A1 デジタル技術やAIの活用により業務の効率化を図ります

Q2 新たな事業でペーパーレス化は進むのか

A2 多くの手続きで紙による申請書等が必要になります

現在の紙による庁内の事務決裁文書が電子化されます。

Q3 DX推進体制は

A3 係長級の職員でワーキンググループを設置しました

全庁部局横断的な連携を強化した体制を整備しました。

Q4 市民の意向を十分反映する今後の取り組みは

A4 1月に不便と感じる窓口手続等意見募集を行いました

7月から8月に実施のパブリックコメントではSNS等にて広く周知し、従前の郵便等に加えオンライン申請による意見募集を行います。

林・企画部長

一般質問



河村志信

瀬川・教育委員会事務局長

Q 本巣市のスポーツ観光の育成について

本市の魅力は豊富な自然にあると考えます。淡墨桜以外、有名な観光地がないためか「何もないから誰も来てくれない」が多くの方の意見です。しかし、市の85%を占める山や川の自然は、都会の方から見れば素晴らしい観光資源に見えます。登山、ウォーキング、ランニング、カヌーや釣りなどの川遊びなど。そんな自然環境を活かしたスポーツ観光は、それほどの投資の必要もなく、多くの可能性を秘めています。

Q1 「自転車のみち本巣」自転車を活かした観光の取り組みは
A1 根尾川のサイクリングロードが利用されています

高木・産業建設部長
西美濃夢源回廊協議会に所属し、西美濃サイクルツーリズムとして「ねお・いびがわチャレンジャー」もあり、多くのサイクリング愛好家の方が楽しまれています。

Q2 文殊の森で子どもや市民のトレイルラン企画の提案対応は
A2 市民提案の企画について支援していきます

トレイルランは、自然道を利用し進む心地よさや山頂からの絶景など「気持ちいい」を実感できる要素が凝縮された近年人気の高いスポーツです。本巣市ではFree10、もとす遊RUN、早春淡墨桜浪漫ウォーク等を企画しウォーキングランニングを推進しています。

Q 子どもたちが本巣市に夢を持てる未来への構想は
A1 船来山の今後と、遊歩道等の子どもや高齢者の要望対応は
A1 令和4年度「史跡船来山古墳群整備基本計画」を策定

瀬川・教育委員会事務局長
令和5年度は「基本設計」を行い、古墳の本質的価値が体感でき、高齢者であっても、ウォーキングや山からの眺望が楽しめる遊歩道の整備を進めていきます。まずは国指定の0（オー）支群を古墳公園として整備を進め、令和7年度末以降、段階的に公開していく予定です。



鏑本規之

瀬川・市長

Q 農産物等産直販売所の建設は

農業振興と地域活性化を推進するために、地域の農家の方が立ち上げた組合などが主体となり、財源はふるさと納税等を活用した本巣市独自の農産物等の産直販売施設建設構想はあります。

A 交流人口増加や地域農業活性化につながるかと考えます

瀬川・市長
産直販売所のみではなく、体験農園や飲食店舗などを併設した施設があれば、観光などの産業に対しても効果が見込める可能性があると思います。農産物等販売所の建設については、誰が主体となって整備し、どのように管理運営するのか、財源の確保はどうするのかなど、今後、構想の実現に向けて進めていく上での課題を整理しながら、慎重に進めていきたいと思えます。夢のある話であり、皆さんの支援を得ながら実現できればと思います。

Q 根尾川河川敷の有効活用は

岐阜第一高校等地域の学校からサッカー場や野球場などの練習ができる施設を作りたいとの要望があります。また、地域のスポーツ少年及びスポーツ愛好家等からも運動のできる場所を作ってほしいとの要望もあります。そこで、根尾川河川敷に、サッカー場や野球場などの施設を設置する事は可能か、また、その構想はありますか。

A 整備することは可能です

瀬川・市長
根尾川河川敷には、昨年度サイクリングロードを整備しました。今年度、自転車のシクロクロスの大会場としても活用してもらえ、大変うれしく思います。サッカーや野球などができるグラウンドの河川敷への設置については、河川に係わる条件を踏まえながら整備することは可能であり、市民の方が多様なスポーツに親しめるように河川敷を整備する事を考えていきたいと思えます。



● 一般質問 ●



吉村知浩

Q 市民に対する奨学金返済救済制度について

Q1 奨学金の返済に対する支援制度の有無及び今後の検討は

A1 国や他自治体の取り組み状況等を踏まえ検討します

林・企画部長

人口減少と少子高齢化の進行は、本市においても大きな課題です。また、労働力不足や生産性の低下も危惧されていることからIターンUターン促進の政策も併せて検討します。

Q 市内運動施設にAEDが設置されていない箇所は

Q1 現在の市内の施設における設置状況と今後の設置予定は

A1 各施設の設置条件を考慮し検討します

瀬川・教育委員会事務局長

市が提供する施設で大切なことは、安全安心な条件整備が最優先であり、市民の健康そして命を守り抜くことです。市内の屋内運動施設には、全てAEDが設置されています。市内の屋外運動施設は12箇所ありますが、AEDが設置されているのは糸

貫川スポーツプラザに2台、その他の屋外運動施設には、AEDが常設されていないのが現状です。重要で精密な装置という事もあり、その保管・管理を徹底する必要がある事から、設置や貸し出しや、どこにAEDがあるのか周知することも踏まえ検討します。

Q 災害時の指定避難場所にスロープが無いことについて

Q1 現状と今後の予定は

A1 開設の優先順位の高い施設から検討します

村澤・総務部長

市内全ての指定避難所において、入り口までは車いすの方でも施設内に避難できる状態ですが、施設内でのバリアフリー化は進んでいないのが現状です。令和4年度に13施設と災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定を締結しました。この福祉避難所は、必要に応じて開設する二次的な避難所であり、避難情報発令後、まずは指定避難所に避難する事から、スロープ等の整備を進めるよう検討します。



高橋知子

Q 不登校の子どもの対応は

A1 不登校という選択肢を社会が認めることも大切だと考えます。

Q1 適応指導教室のたんぼぼと学び舎の事業内容と現状は

A1 どちらも不登校の子どもの社会的自立を目指す居場所です

川治・教育長

たんぼぼは心のエネルギー補給の場として教育相談を中心に、学び舎は行動のエネルギー補給の場として学習や体験を中心に子どもと保護者の支援を行っています。

Q2 民間のフリースクール等に通う子どもへの支援の考えは

A2 国の条件等も踏まえ、個に応じて就学援助制度等を検討

フリースクールと連携し、出席扱いとする等多様な学習機会を支援したい。また「本巢市版フリースクール」の役割を果たす「本巢の学び舎」をより一層整備し活用を呼びかけたい。

Q 留守家庭教室について

Q1 事業内容や職員体制と、利用者の現状は

A1 全児童数の約31%にあたる521人が利用（R5年5月）

瀬川・教育委員会事務局長

昨年度からはニーズに応え終了は18時半、長期休業の開始は7時半と開設時間を延長。

Q2 利用者の相談窓口はどこか

A2 各教室の主任指導員が対応直接話せないような案件や利用の相談先は幼児教育課が対応。

Q3 夏季休業中の弁当持参を幼児園のように給食にできないか

A3 給食を提供するには多くのクリアすべき課題があります

ニーズ把握に努め、その他有用な提供方法を模索します。

Q4 民間の学童保育や指定管理者制度等の考えは

A4 メリットデメリットをよく精査し選択肢の1つとして検討

Q 子ども・若者支援について

Q1 若者が高校卒業後、市外に転出する数は調査しているか

A1 県人口動態統計調査にて把握

林・企画部長

進学や職を求めて数多く転出。

Q2 奨学金返還支援も含めた本巢市独自の異次元の支援は

A2 国や他の状況を踏まえ検討

久富・副市長

「未来への投資」として市独自の子育て政策の強化を検討。

●一般質問●



飯尾龍也

Q 障害者総合支援法に基づく障害がい者施策について

Q1 障害がい者数の内訳は。特別な施策は

A1 本巢市障害がい者生活支援センターえがおを設置運営

小椋・健康福祉部長
平成16年2月の町村合併時より、全国的にも他市町村に例のない市直営の相談支援機関を設置しています。障害がい者手帳所持者の内訳は、本年3月末現在、身体障害がい者1298人、療育386人、精神障害がい者保健福祉309人、合計1993人です。療育、精神障害がい者保健福祉手帳所持者数は年々増加傾向にあります。

Q2 障害がい者施策の課題は

A2 地域移行支援が重要な課題
障害がい者支援施設や病院に入所・入院する障害がい者を、地域社会での生活に移行支援する拠点数の問題や障害がい者が重度化・高齢化する中、グループホームにおける重度障害がい者の受け入れ体制が整っていないことです。

Q 内部統制制度について

Q1 内部統制制度は

A1 本巢市は努力義務となっており、導入してません

村澤・総務部長

平成29年の地方自治法改正により、都道府県及び指定都市においては、内部統制に関する方針の策定及び必要な体制整備が義務付けられていますが、その他の市町村は努力義務となっており、既に関係規則等による適正な事務処理を行っていることから、導入してません。

Q2 内部統制制度を導入整備予定は

A2 近隣・先進自治体を参考に制度を研究し、検討します

Q 公文書管理について

Q1 公文書管理の現状は

A1 毎年各課で作業を行い、公文書規程に基づき管理・運用

村澤・総務部長

Q2 歴史的な公文書管理とは

A2 保存年限が過ぎた文書が公文書館等に移管され永久保存
本市では、本巢市公文書規程において歴史公文書の規定はなく、永久保存とされている文書は実態として歴史公文書扱いになつていふと考えます。



片岡孝一

Q 空き家対策について

Q1 現在の空き家を活用するための援助の取り組みは

A1 空き家バンク制度により、利活用できる空き家の情報発信

林・企画部長

Q2 危険となる特定空き家の今後の対策は

A2 本巢市空家等対策計画に基づき、適切な維持管理を指導

村澤・総務部長

Q 通学路の安全対策について

Q1 本巢市の特色ある通学路の安全対策は

A1 地域・学校・行政で通学路改善要望会議・合同点検実施

瀬川・教育委員会事務局長

Q2 見守り隊の高齢化に対する市の考えは

A2 今後は、若い世代の参加に向けて促していきたいです

Q 子どもたちに対する食育推進について

Q1 本巢市の美味しい給食を生かした食育の取り組みは

A1 給食を「生きた教材」として食文化などを学ぶ食育を推進

川治・教育長

Q2 家庭の食育マイスターという県の取り組みに対し本巢市は

A2 食事を作ることで相手を思いやる心を育み人生を創る力に

食は人を良くすると書き表すように、体にも頭にも心にも良い影響を与えます。食育マイスターをはじめ、食育の取り組みをより一層強化し、心豊かたたくましい子どもたちの育成を目指します。

● 一般質問 ●



高橋時男
(自民結いの風)

Q 睡眠教育（眼育）について

睡眠不足は、子どもの心身に大きな影響を及ぼします。

Q1 児童生徒の睡眠時間の現状とその要因は

A1 小学生の平均は約8時間45分
中学生は約7時間25分です

川治・教育長

塾や習い事等により大変忙しく、更に、スマホなど電子機器を離せない子どもたちになっ

ていることが要因だと考えます。

Q2 生活・睡眠リズムの学習の現状と今後の取り組みは

A2 小学校3年生、中学校1年生の保健授業等で学習しています

今後は、子どもの生活習慣改善の取り組みのほか、保護者等大人の変革や、幼児期からの生活習慣づくりが大事であると捉えています。

Q3 一般市民に睡眠の正しい知識と大切さを周知する考えは

A3 各健診時に良い睡眠の必要性を周知、啓発に努めています

小椋・健康福祉部長

今後も、国が発表した「健康づくりのための睡眠指針」睡眠

12箇条」を市民へ啓発するとともに、個別の保健指導の中では、睡眠妨げの要因について、具体的な改善方法を示していきます。

Q 「地域担当制度」の導入について

市民との協働によるまちづくりを進めるためには必要です。

Q1 市民協働によるまちづくりについての現状と課題は

A1 「まわる市民協働運営チーム」を主体に推進しています

林・企画部長

担い手や活動を牽引するリーダーの発見や育成をはじめとする協働意識の促進を図り、市民と行政が一体となって市民ニーズの多様化や地域課題の解決に向け、一層の取り組みが必要です。

Q2 本市において、「地域担当制度」を導入する考えは

A2 地域担当制度ではないが、自治会担当職員の配置を検討

村澤・総務部長

根尾総合支所、他の地域には地域調整課を設置しています。今後も地域の声をお聞きするため、各地域の自治会長と市職員が連携を図りたいと考えます。



寺町 茂

Q 山林機能について

森林の水涵養機能の低下は本巢市のみならず、流域の平地に、洪水被害の危機や将来的に地下水位の低下、湧水の枯渇など将来の住民への被害をもたらす可能性も考えられます。

Q1 山林の保水力変化の調査は、全国的にも事例は少ないです

A1 定量的な調査は大変困難で、全国的にも事例は少ないです

高井・林政部長

Q2 本市の地下水位の変化は

A2 令和2年までの水位データでは概ね横ばいとなっています

Q3 山林、谷筋の整備等への今後の施策展望は

A3 国、県の整備事業に加え、市の独自事業等で推進します

本市の森林の大部分は水源涵養機能が高いと評価されています。国や県の森林整備事業に対する市の追加支援、市が直接間伐事業を実施するなど森林の機能の維持増進のための森林整備の施策を進めます。

Q 生物多様性について

Q1 指標生物は何種類確認され、どんな環境と判断できるか

A1 概ね10種類で、自然豊かな環境が保持されています

青木・市民環境部長

河川の水質等を判定するために29種類の指標生物が指定されています。本市においては平成20年度から水生生物調査を実施し、水生生物の個体数や種類などの実態の把握に努めています。水質階級は、約3割が「きれいな水」、残り全てが「ややきれいな水」に区分され、多様な環境下で多くの生物が棲息しています。

Q2 ホタル保護活動ワーキングチームの活動の進捗状況は

A2 ゲンジボタルの生息、棲息条件等について協議しました

高木・産業建設部長

観光資源の一つであるホタルが減少傾向であることから、今後どのような対策が必要か等を検討するためにホタル保護活動ワーキングチームを発足しました。引き続き、対策検討、保護に必要な財源確保、市民への周知活動等に努めます。

●一般質問●



澤村 均
(日本共産党)

Q市の未利用施設の今後と雇
用者について

Q1うすずみ温泉や四季彩館再開
のめどと地元雇用対策は

A1休業決定後12の業者からの意
見では、再開は厳しい現状

高木・産業建設部長

現時点では再開に至る状況で
はなく、再就職する意思がない
方もありますが、働いていた方
で正職員6人、パートタイム職
員3人が再就職されました。
Q2プロジェクトアドベンチャー
施設の安全面と運営管理は

A2市民の遊べる施設としては、
利用できません

安全面でのメンテナンスの必
要性があり、指導者もいない現
状です。今後検討します。

Q根尾地域の森林整備について

Q1直近3年間の森林環境譲与税
の状況と安定した財源は

A1約1億1800万円譲与さ
れ、各種事業に活用します

高井・林政部長

事業目的は、森林整備、人材
育成、木材の利用です。来年度

から年間5700万円となる森
林環境譲与税は重要な財源と考
えており、機会ある毎に、配分
増を要望したいと考えてます。

Q2林業従事者の確保や育成、森
林環境保全の計画は

A2林業事業体の仕事の確保を支
援し、森林整備を推進します

Q糸貫川プールの再開について

Q1改修の予定と計画は

A1安全で安心して利用できるよ
う、詳しい調査後検討します

瀬川・教育委員会事務局長

再開するには大規模な修繕を
伴い、莫大な予算がかかる可能
性が高いことが想定されます。
Q2市が運営を継続するの指
管理者へ移行するの
A2運用するとなれば、市の管理
になると思います

藤原・市長

施設調査後、検討します。

Q学校給食費の無償化の期間
と恒久的な無償化の考えは

A本年6月から来年3月まで

藤原・市長

恒久的な無償化は、国の動向
を注視していきたいと考えま
す。

*他に、安心して通える通学路と点検
整備について質問



高橋 勇樹

Qスポーツによる地域創生
まちづくりについて

デジタル田園都市国家構想総
合戦略のなかには、「日本らし
いスポーツホスピタリティ」を
取り入れたスポーツ・健康まち
づくりの全国展開の加速化が国
の方針に入っていることから、
本巢市民の健康増進とスポーツ
と観光、国際交流などを視野に
入れた地域創生の可能性が本巢
市にはあると考えます。

スポーツホスピタリティとは
スポーツ観戦と特別な空間での
飲食や地域ごとのおもてなしを
融合したサービス提供を行うこ
とを指し、スポーツツーリズム
の一環としてとらえられてま
す。スポーツホスピタリティ
は、全国でも取り入れられ、ま
ちの観光業に大きく貢献すると
ともにスポーツは世界とつなが
れるものの一つとして交流人
口、関係人口の増加に貢献して
ます。

Q1本市のスポーツ観光の見解は
A1新たな価値を生み出すスポー
ツを活用し官民連携を進める

藤原・市長

自身の体を動かし、楽しむス
ポーツだけでなく、見て楽しむ
スポーツとして、BMXが注目
されています。本巢市出身でBM
Xトップレベルの選手の活躍も
あり、BMXを観光のコンテン
ツとして活用することによる根
尾地域の活性化に、根尾地域活
性化推進協議会が取り組んでお
られます。今後、根尾地域がB
MXの聖地になるような取り組
みを期待しています。本市として
もBMXの取り組みのように地
域・経済の活性化を図ります。
*他にも「根尾川サイクリングロード
の利用状況と今後の展望は」「デジタ
ル田園都市国家構想交付金事業につ
いて」「事業の進行計画は」「事業が
もたらす人件費等の削減効果は」に
ついて質問



▲Neo no 輪マルシェの様子

● 委員会活動 ●

産業建設委員会

現地視察

- (仮称)糸貫インターチェンジ工事・(仮称)船来山トンネル工事・織部の里もとす

主な質疑の内容

- 本巣市立公園条例の一部を改正する条例について

Q:どのような改正なのか

A:公募設置管理制度(Park-PFI)の事業者を指定管理者として指定し、一体的管理による、効果的・効率的な管理運営が行われることを目指していることから、一般公募が行えるよう規定するものです。また、経営方法については直営、下請け、テナント方式等を問わずご提案いただいた内容を選定委員会で選定し決定することとなります。

- 令和5年度本巣市一般会計補正予算(第3号)について

Q:新規就農者の場合、ビニールハウスなどを借りて行う方に対して補助が出るか

A:新規就農者については、県と連携し様々な調整をしています。資金的に苦しいこともあるので、借り入れや補助金等の利用できるものをできるだけ探して対応しています。



▲(仮称)糸貫インターチェンジを視察する委員



▲(仮称)船来山トンネルを視察する委員

総務企画委員会協議会

現地視察

- 新庁舎整備工事・本巣消防署整備事業

主な質疑の内容

- 令和5年度本巣市一般会計補正予算(第3号)について

Q:樽見鉄道ラッピング事業について、ラッピング車両数と期間は

A:2月1日頃から1年間1車両で実施し、状況に応じて2年目以降も調整していきます。

Q:職員数の減少により市民サービスなどが低下しないか

A:市民サービスが低下しないように、会計年度任用職員を雇用したり、育児休業から復帰する職員を配置して対応しています。

Q:適正な職員数は

A:定員適正化計画を作成しており、その中で5年間の定員を定めています。それを目標値として職員の採用等を順次行っています。

Q:地域女性活躍推進交付金について、活用する具体的な施策は

A:当初予算の女性活躍推進事業の財源として活用したいと考えています。この事業は、出産・子育てを機に離職したものの、仕事を通じて社会との関わりを持ちたいと考えて再就職を望む女性等に対する講座等を行っていきます。



▲新庁舎建設現場を視察する委員



▲新庁舎横の車庫・倉庫棟を視察する委員

● 委員会活動 ●

文教福祉委員会協議会

現地視察

○弾正幼稚園新園舎建設工事



▲弾正幼稚園建設について説明を受ける委員



▲弾正幼稚園内部を視察する委員



▲弾正幼稚園外回りを視察する委員

主な質疑の内容

○令和5年度本巣市一般会計補正予算(第3号)について

Q: 第一子出産祝金支給事業について、支給対象者の条件は

A: 支給対象者については、令和5年4月1日以降に第一子を出産し、子と同一の住所を有する母親又はその配偶者で、第一子の誕生日からその子を監護し生計を同一とすることが条件となります。また、既存の出産祝金事業の基準と合わせて、1年間の市内居住の条件を付ける予定です。

Q: 生活保護システム改修事業について、全ての自治体が行うものか

A: 生活保護の基準が一律に変わったことにより、全国一斉に行うものです。

Q: 学校給食費免除事業について、今後恒久的に続けていく考えは

A: 今回の事業はコロナウイルスの臨時交付金を活用していますが、今後については、国の動向を注視しながら検討します。

Q: 社会教育費寄附金について、活用の詳細は

A: 青少年育成として、子どもたちのあいさつ運動や市民の見守り活動に使用するたすき・ベストの購入、新庁舎に掲げることができるようになる懸垂幕、総会の看板等に活用します。また、スポーツ振興として、様々なスポーツイベントでのスタッフのベスト等にも活用します。

Q: 幼稚園費寄附金について、活用の詳細は

A: 弾正幼稚園整備事業に充てます。



● 議員研修 ●

議員研修 高橋時男議員

令和5年度市町村議会議員研修「防災と議員の役割」

令和5年4月27日・28日 場所：全国市町村国際文化研修所

4月27日 ○災害リスク低減に果たす議会の役割

○平時の防災と議員の役割

4月28日 ○災害時における村上市議会の対応と取組

○災害時、復旧・復興期の議員の役割



議会開会のお知らせ

◆ 令和5年8月31日(木) (予定)

定例会の詳細確定後ホームページに掲載します。議会のホームページは右からアクセスできます。



本巣市公式
マスコットキャラクター
もとまる

予算決算委員会

碧南市・南知多町へ行政視察【令和5年5月15日～16日】

令和5年5月15日、16日に予算決算委員会委員、議長及び随行説明員で先進地事項の調査のため、碧南市・南知多町の行政視察を行いました。本巣市にとって大切な産業である農業を、継続可能な農業としていくことや、やる気のある農業者育成のために学ぶことの多い内容でした。



▲碧南市での行政視察の様子



▲南知多町での行政視察の様子

視察事項

- 碧南市
 - ・農業振興にかかる先進地事例調査「農産物のブランド化に至る経緯とPR方法について」
- 南知多町
 - ・地域（観光）振興にかかる先進地事例調査「漁業と融合した地域（観光）振興について」

全国市議会議長会から感謝状

令和5年第3回定例会閉会后、大西徳三郎議員、黒田芳弘元市議会議員に感謝状が伝達されました。



本巣市議会議員補欠選挙について

令和5年4月23日の市議会議員補欠選挙で、次の3人が議員に当選されました。（敬称略）

よしむら ともひろ
吉村 知浩



てら まち しげる
寺町 茂



さわむら ひとし
澤村 均



議員活動日誌

日	場	議
日	所	名
ち	場	等
日	所	等
7月26日(水)	本庁舎	庁舎整備検討特別委員会
7月20日(木)	糸貫分庁舎	産業建設委員会協議会
7月14日(金)	海津市	第290回岐阜県市議会議長会議
7月13日(木)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
7月7日(金)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
7月3日(月)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
6月26日(月)	本庁舎	本会議(閉会)
6月23日(金)	本庁舎	全員協議会
6月21日(水)	真正分庁舎	議会運営委員会
6月20日(火)	本庁舎	文教福祉委員会協議会
6月19日(月)	糸貫分庁舎	総務企画委員会協議会
6月14日(水)	東京国際フォーラム	第99回全国市議会議長会定期総会
6月13日(火)	本庁舎	本会議(一般質問)
6月12日(月)	本庁舎	本会議(一般質問)
6月1日(木)	本庁舎	議会運営委員会
5月30日(火)	本庁舎	本会議(開会)
5月23日(火)	羽島市役所	中濃十市議会議長会総会
5月22日(月)	本庁舎	議会運営委員会
5月16日(火)	南知多町	予算決算委員会 行政視察
5月15日(月)	碧南市	予算決算委員会 行政視察
5月11日(木)	本庁舎	本会議(臨時会)
5月2日(火)	本庁舎	議会運営委員会



議会だより編集特別委員会

◎臼井悦子 ○今枝和子 高田浩視 片岡孝一 高橋知子